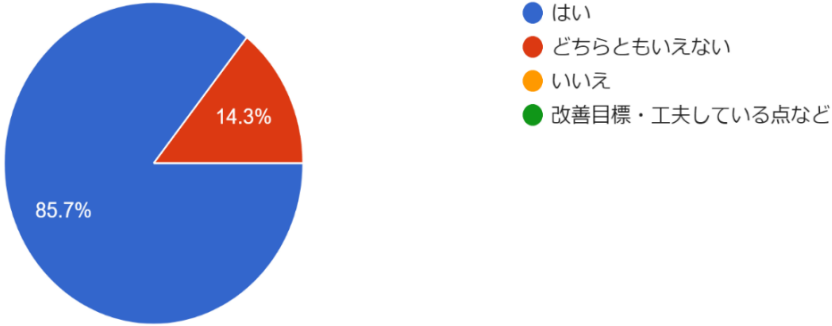
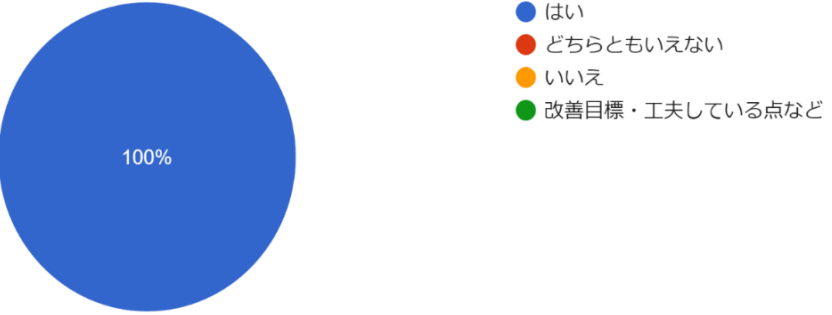
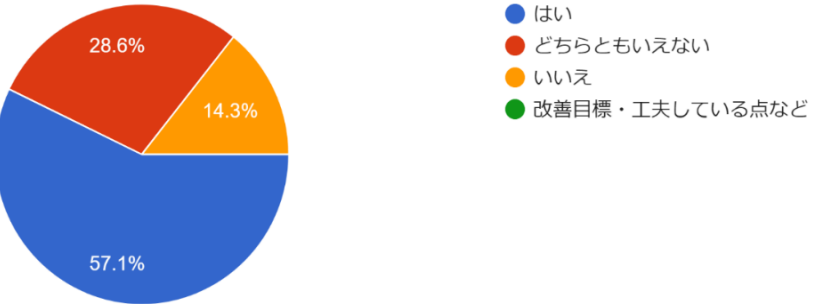
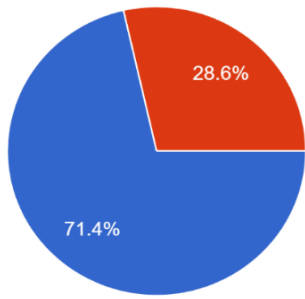


# 令和5年度 放課後等デイサービス:事業所における自己評価表(公表)

公表日:令和6年3月27日

児童発達支援・放課後等デイサービス くるむ

職員アンケート結果	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
<p>① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか</p>  <p>● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● 改善目標・工夫している点など</p>	<p>・引き続き、できるだけ有効に空間を利用するように、利用者を分散させて興味のある遊びや活動を提供していきます。</p>
<p>② 職員の配置数は適切であるか</p>  <p>● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● 改善目標・工夫している点など</p> <p>工夫している点 ★勤務時間を適切に調整し合っています。 ★多数の利用者がある場合は、指導員を増やしています。</p>	<p>・今後も利用者の人数や実態に合わせて適切な配置をしていきます。</p>
<p>③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか</p>  <p>● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● 改善目標・工夫している点など</p> <p>工夫している点 ★子どもたちの実態をみながら適宜必要な改善をしています。</p>	<p>・個々に見合った設備やバリアフリー化を考えながら必要に応じて改善・改良をしていきます。</p>
<p>④ 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか</p>	<p>・職員の誰でも目標設定や振り返りができるシステムを構築していきます。</p>



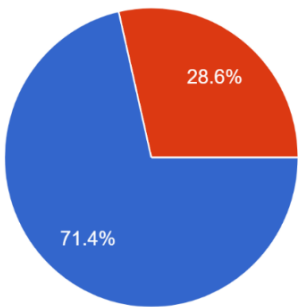
- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 改善目標・工夫している点など

**工夫している点**

★定期的に会議を開いて情報共有に努めています。

⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか

・普段から連絡帳や送迎時などに話をするなど、情報収集はしています。今回のアンケート調査は初めてのことで、結果を真摯に受け止め今後の業務改善につなげていきます。



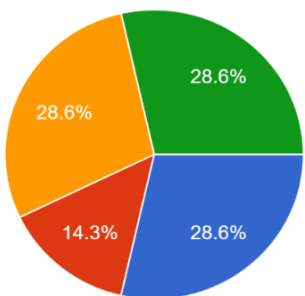
- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 改善目標・工夫している点など

**工夫している点**

★送迎の際に保護者と話をしたり、メール・連絡帳などでやりとりしたりして情報収集に努めています。

⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか

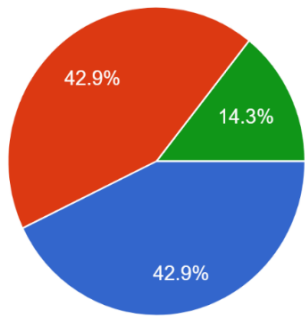
・3月末までに、保護者あてに集計結果などをメールにて個別発信、HP上でも公開していきます。



- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 改善目標・工夫している点など

⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか

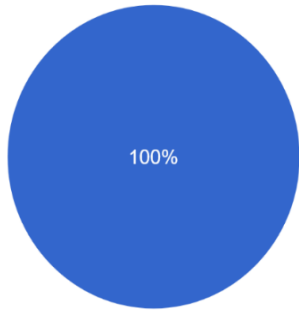
・来年度も高評価をいただけるように職



- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 改善目標・工夫している点など

位一同努めています。

⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか



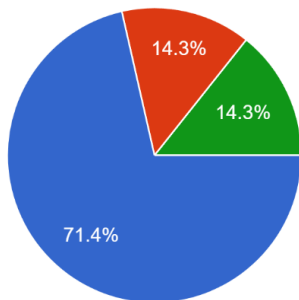
- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 改善目標・工夫している点など

・事業所内研修や外部研修などに参加する機会を継続して確保していき職員の支援スキルを向上させていきます。

工夫している点

- ★定期的に会議を開いて情報共有し、スキルの向上に努めています。
- ★自分で受けたいと思った研修にはどんどん参加していただいています。

⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか



- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 改善目標・工夫している点など

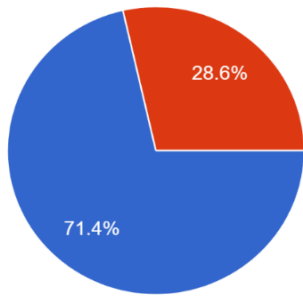
・現行の送迎時や連絡帳、電話、オンライン（Zoomなど）などからの情報収集に足して、新システムでのアセスメントを行い、さらに的確な実態把握をしたうえで、関係機関と連携しながら支援計画を作成していきます。

工夫している点

- ★利用時の様子からアセスメントをしています。

⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか

・必要に応じてアセスメントツールを使い分けることを視野に入れつつ、基本を新システムで行う発達検査にすることで誰にでも



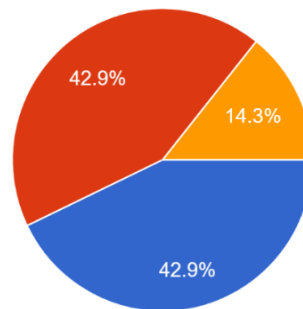
- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 改善目標・工夫している点など

わかりやすく課題や成長が見られるところ  
をして目指していきます。(新しいアセスメント  
ツールの導入を予定)

**工夫している点**

★K式発達検査、ウィスク、感覚と運動の高次化理論、きんぎょモデル、氷山モデルなど統一はしていませんが、アセスメントをとる時に子どもに合わせて使い分けています。

**⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか**



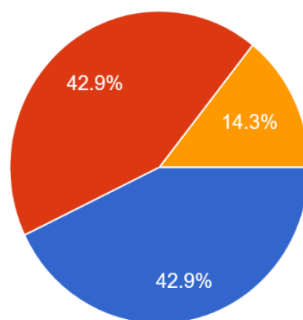
- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 改善目標・工夫している点など

・個々の子どもたちの事態に合わせ、適切な5領域を踏まえたプログラムが提供できるようにチームで考えていくようにします。

**工夫している点**

★子どもたちの主体性を大切にしながら、子どもたちのやりたい遊びや活動の中で、5領域や教科的な学びを進めていくプログラムを考えています。

**⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか**



- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 改善目標・工夫している点など

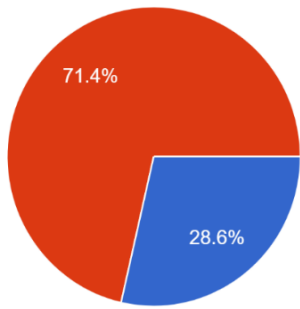
・同じことを繰り返すことの必要性・重要性も大切にしながら、子どもたちのやりたいことに寄り添い、5領域に即したプログラムを提供できるようにしていきます。

**工夫している点**

★子どもたちの好きなことに偏りがあることは、障害特性でもあり、否定はせず、肯定的に捉え、満足するまで遊びこむことで自ら他の遊びに、1人遊びから集団遊びへと移り変わっていく姿を見守っています。

**⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか**

・様々な場面、状況に応じて支援ができ



- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 改善目標・工夫している点など

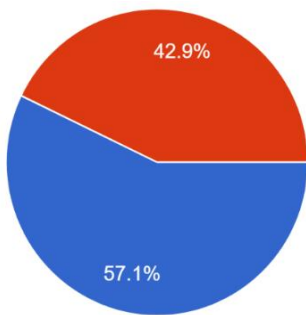
**工夫している点**

★その時々の子どもの状態に応じた支援は心がけています。金曜日の利用の子どもたちの疲労の蓄積は半端なものではありません。身体の緊張をとることも大切だと考えていますので、利用日によって、その時の状態によって支援は考えています。

るように職員の意識改善を行えるような研修に参加や企画をして質の高い支援ができるように努めていきます。

⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか

・支援方針を明確化し、5領域を意識した個別活動や集団活動ができるように、職員会議などで情報を整理して作成していきます。



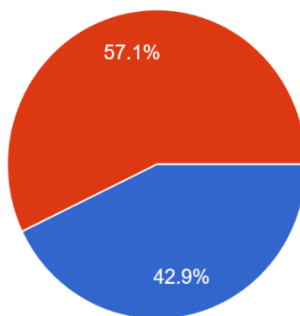
- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 改善目標・工夫している点など

**工夫している点**

★保護者の願いとご本人さんの願いを軸に、達成すべき優先順位を考えながら、支援計画を作っています。

⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか

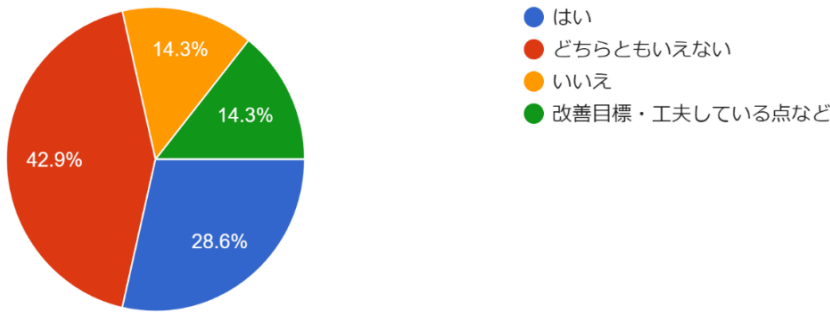
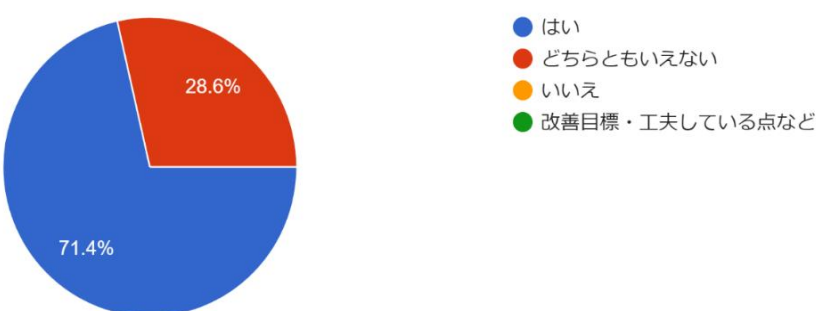
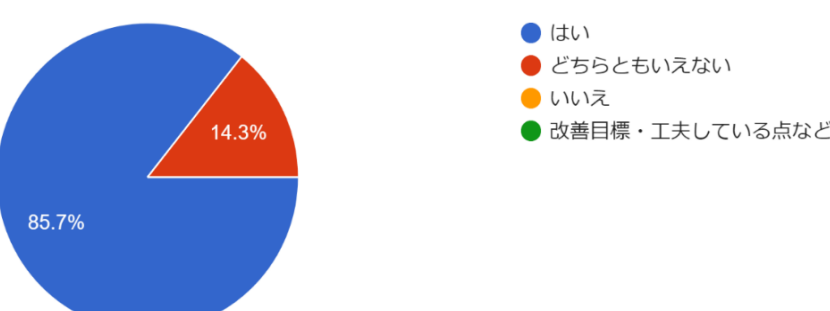
・支援開始前に必要な情報の共有、支援内容や役割分担について打ち合わせができるように工夫していきます。

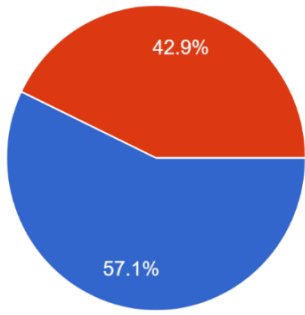


- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 改善目標・工夫している点など

**工夫している点**

★支援をしながら感じたことを情報共有したり、定期的な職員会議、カンファレンスなどで子どもたちの実態を捉える話をしています。

<p>⑩ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか</p>	<p>・新システムで、当日の記録を職員間で共有できるようにしていくこと、緊急を要する場合の動線の整理などを行い、次の支援につないでいけるようにしていきます。</p>
 <p>工夫している点        入浴支援、世帯の職員が多いため、その日の状況に合わせて行う対応は難しいが、緊急を要するようなことはグループライン等を使っての情報共有をしています。</p>	<p>・今後も、記録を正しくとることを徹底し、職員間で情報共有し支援の検証や改善につないでいきます。</p>
<p>⑪ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につないでいるか</p>	<p>・療育中に成長を感じられたり、目標達成とみなしたりした場合は、次の目標に進めるようにしています。基本的には、利用開始前、誕生日月、誕生日月から半年後に細かいモニタリングを行います。</p>
	<p>⑫ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか</p>
<p>⑫ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか</p>	<p>・総則の基本活動の理解を進め、全職</p>
	



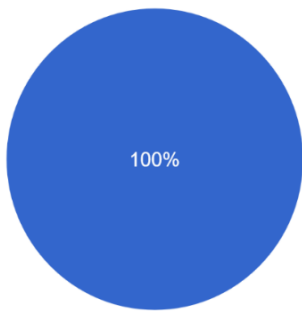
- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 改善目標・工夫している点など

工夫している点

★5領域の中で、ご本人さんに必要な要素を絡めた支援を行なっています

員が適切な組み合わせでの支援ができるように、研修等を積んでいきます。

⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか



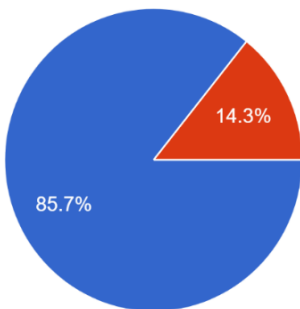
- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 改善目標・工夫している点など

工夫している点

★休日でない限り、そのような参画の方法をとっています。ほぼ、管理者が児童発達管理責任者の2人で担っています。

・今後は、障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に管理者や児童発達支援管理責任者だけでなく、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画できるようにしていきます。

㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか



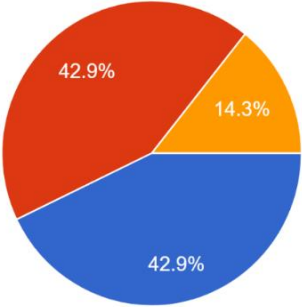
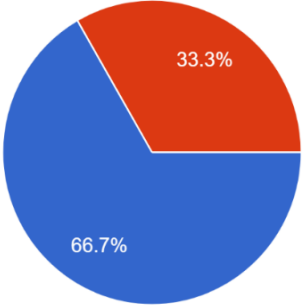
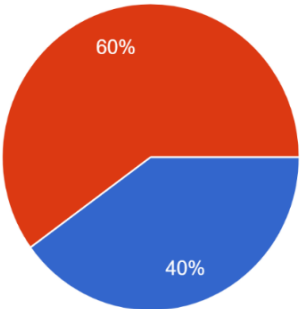
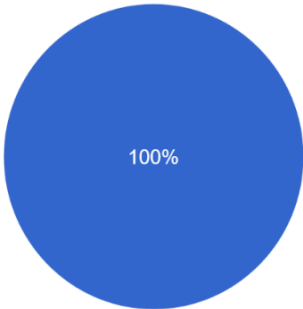
- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 改善目標・工夫している点など

・学校とこまめに連携はとらせていただいておりますが、年間予定や下校時刻の確認については保護者との連携の中で情報を得ています。送迎に関しては、初回迎えの前に必ず連絡し情報を得てから迎えに出るようにしています。

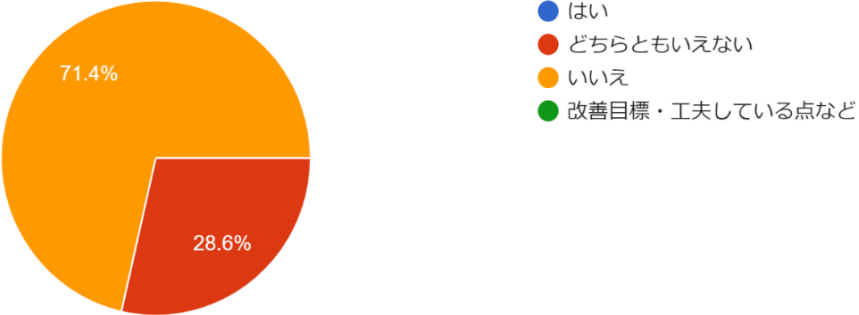
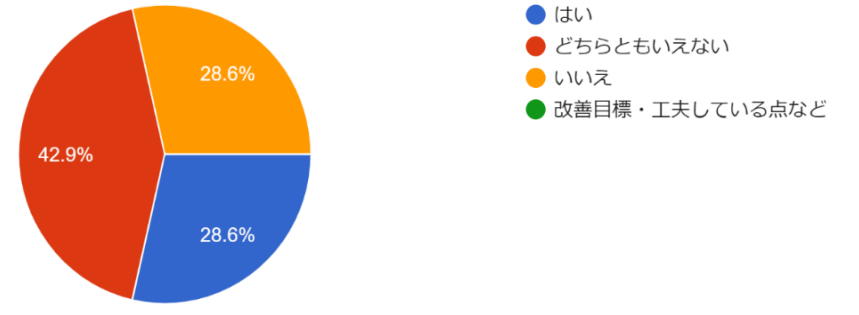
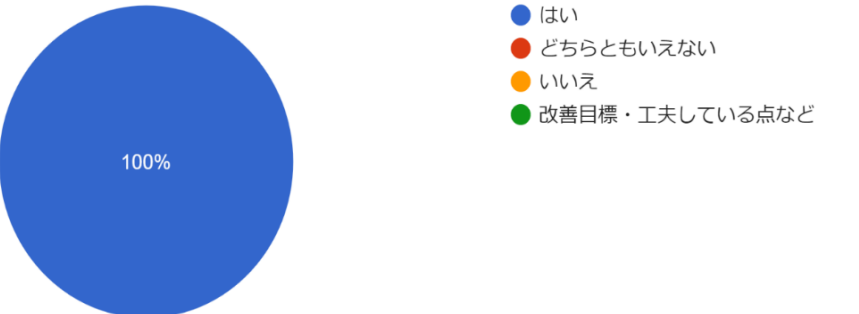
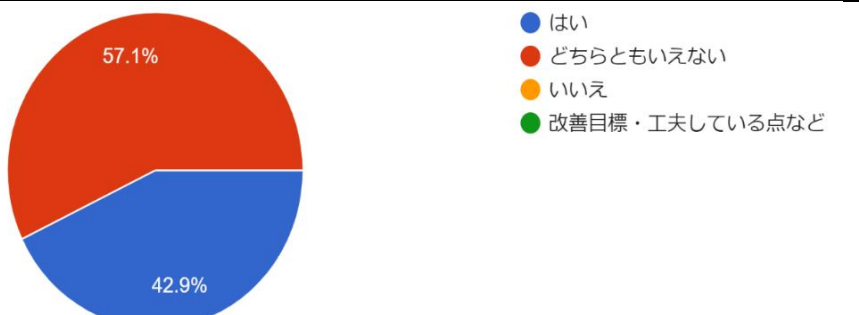
㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか(受け入れていないが、その時はする)

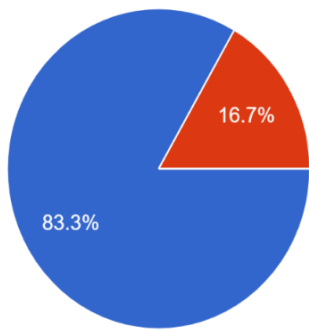
・利用者なし



 <p>● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● 改善目標・工夫している点など</p>	
<p>⑳ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか</p>	<p>・今回、初めてそのような機会が出てくることとなりますが、すでに連携させていただき話がついています。今後も同等に早めに情報共有をする機会を設けるように働きかけていきます。</p>
 <p>● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● 改善目標・工夫している点など</p>	
<p>㉑ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか</p>	<p>・経験なし</p>
 <p>● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● 改善目標・工夫している点など</p>	
<p>㉒ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか</p>	<p>・情報交換・共有等、連携をさせていただいています。今後も続けていきます。</p>
 <p>● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● 改善目標・工夫している点など</p>	
<p>㉓ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機</p>	<p>・保護者や本人のニーズに合わせて検</p>



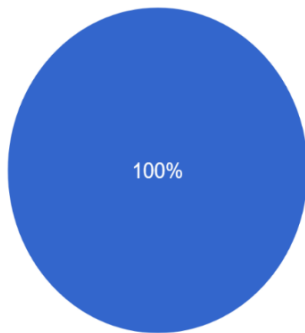
	<p>討します。</p>
<p>⑳ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか</p> 	<p>・今年度は体験としての参加でしたが、来年度から正式に組織に参加し、積極的に定例会や研修会に参加していきます。</p>
<p>㉑ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか</p> 	<p>・送迎時、電話、電子連絡帳、公式ライン等で、お子さんの実態、課題の整理、家での様子、学校での様子などを聞かせていただき、困っていることなどについては相談にのらせていただくようにしております。今後も引き続き、保護者や関係機関との連携を強化し、子どもの理解につなげていきます。</p>
<p>㉒ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか</p> 	<p>・保護者のニーズがあれば、ペアレント・トレーニングに値するような企画を考え、来年度より実施する方向で検討をしています。</p>
<p>㉓ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか</p>	<p>・契約時、法改正後の再契約時などにおいて重要事項説明書や、利用契約書</p>



- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 改善目標・工夫している点など

をもとに事業所の特徴、支援方針を合わせて詳しく説明をしていきます。

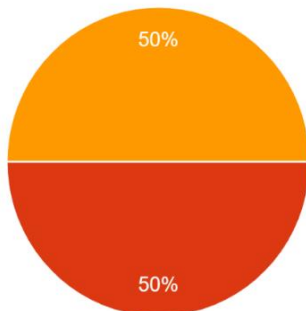
③ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか



- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 改善目標・工夫している点など

・営業時間内だけに限らず、営業時間外でも緊急を要する場合は、対応しています。何をどのようにしていくことが本人のためになるのかを保護者に丁寧に伝えるよう努めています。

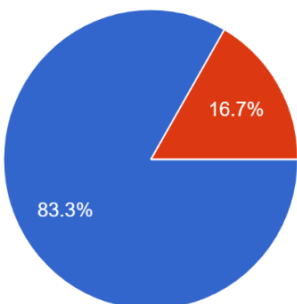
④ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか



- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 改善目標・工夫している点など

・2023年7月に開所したので、ここまで企画や支援などには至っていませんでしたが、来年度からは定期的に保護者会を開催できるように企画運営していきます。

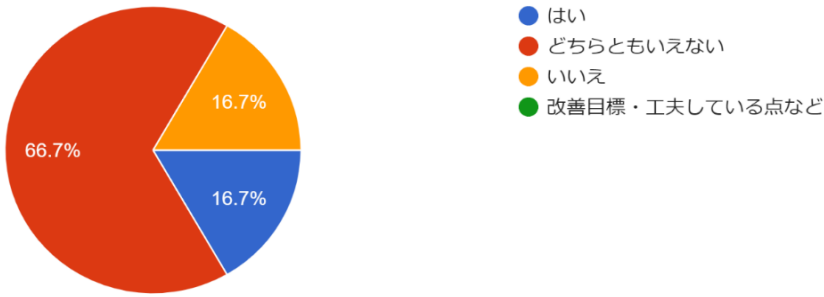
⑤ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備することともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか



- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 改善目標・工夫している点など

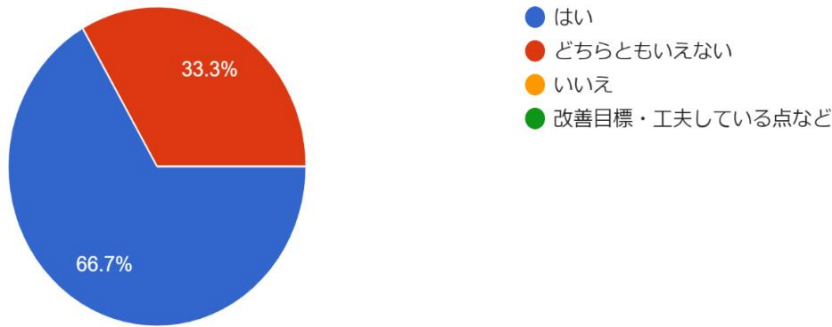
・開所してからここまでは、まだ苦情は出ていませんが都度自分たちのあり方を問いながら適切かつ迅速に対応できるように備えていきます。

③④ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか



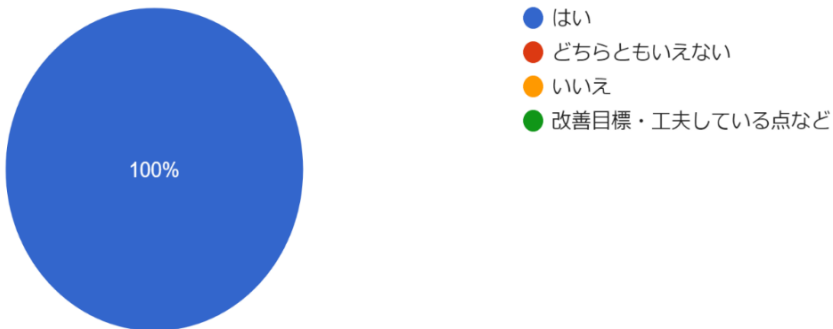
・定期的な会報などは今年度は出していませんでした。来年度からは、少しずつ発信していきたいと考えています。

③⑤ 個人情報に十分注意しているか



・何度も確認するように努めてますが、不注意によるミスは全くないとは言えない今年度でした。より慎重に取り扱いができるように、新しいシステムを導入し、ミスの根絶に努めていきます。

③⑥ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか



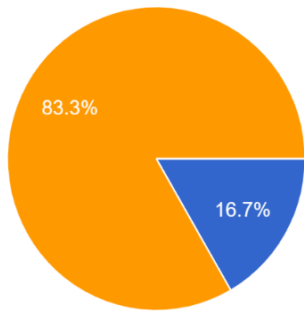
・さらに配慮するために新システムの導入をすることとし、より意思の疎通や情報伝達ができるようにしていきます。

工夫している点

★書類などの受け渡し時、子どものカバンの中なのか、子どもに直接なのか、保護者に直接なのかは子どもの実態によって分けています。

③⑦ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関われた事業運営を図っているか

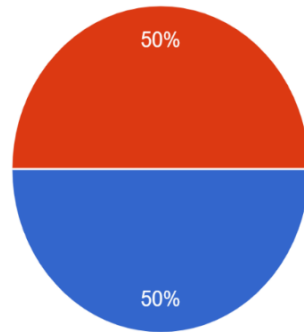
・自治会に登録させていただき会員となっています。来年度からはさらに積極



- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 改善目標・工夫している点など

的に行事などに参加させていただき、事業所に対する理解を促進させます。

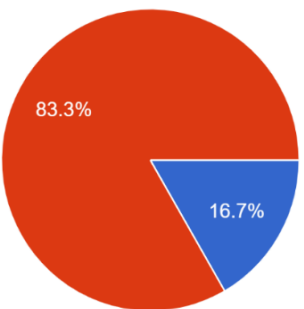
③⑧ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか



- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 改善目標・工夫している点など

・職員には周知しています。保護者には、契約時に簡単な説明はさせていただいていますが、実際に見ていただけてはいないので、今後どなたにでも手軽に閲覧できるようなシステムを導入し、周知していきます。

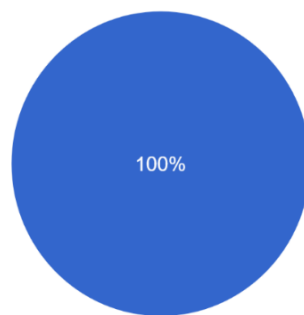
③⑨ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか



- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 改善目標・工夫している点など

・開所して間もないので、子どもと一緒に訓練は1回、職員は、職員会議の枠で避難方法の確認などを行っていました。来年度は計画的に外部研修の受講や事業所内研修を実施、さらに子ども達と一緒に訓練を行っていきます。

④⑩ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をして

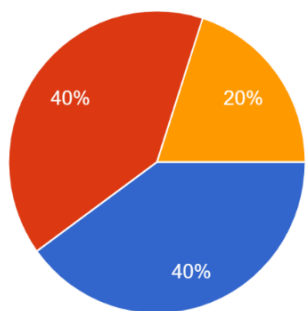


- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 改善目標・工夫している点など

引き続き、虐待防止委員会を設置し、全職員に徹底できるように研修を行っていきます。

④⑪ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか

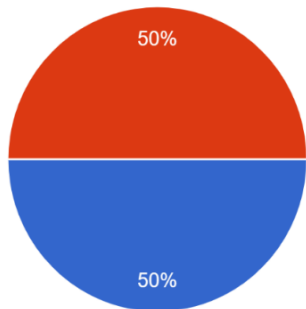
・本人や周りの人に危険が及ぶ場合、やむを得ず行動制限をさせていただくことを職員間で確認させていただき、支



- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 改善目標・工夫している点など

援計画に反映させていただきます。

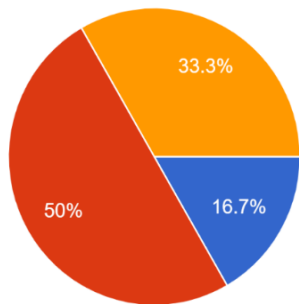
⑫ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応が



- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 改善目標・工夫している点など

・アレルギーをもっている子どもが一目でわかる表を作成し、貼りだしてあります。また、緊急対応については、定期的に職員会議で議題にあげ確認周知の徹底を図っていきます。必要性を感じた場合は主治医に指示書を出していただくことも考えています。

⑬ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか



- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 改善目標・工夫している点など

・事業所内でのヒヤリハット事例は、必ず報告し、職員間で共有することとしています。さらに、多方面からの情報から事例集を作成し、事業所内で共有できるようにしていきます。